

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日  
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009横第225号	
事故等種類	衝突	
発生日時	平成21年9月4日 01時50分ごろ	
発生場所	神奈川県横浜大黒防波堤東灯台から真方位114° 8,800m付近 (概位 北緯35° 25.4′ 東経139° 47.7′)	
事故等調査の経過	平成21年9月8日、本事故の調査を担当する主管調査官（横浜事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等	A 貨物船 <sup>オーシャン クレーン</sup> OCEAN CRANE（パナマ共和国）、1,470トン 9020584（IMO番号）、OCEAN CRANE SHIPPING S.A. B 貨物船 第三十二 <sup>にいほま</sup> 新居浜丸、499トン 134851、住鋤物流株式会社	
乗組員等に関する情報	A 船長、大韓民国国籍、パナマ共和国免状 一等航海士、インドネシア共和国国籍、パナマ共和国免状 B 船長、五級海技士（航海） 一等航海士、五級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A 右舷船尾部外板凹損、曲損 B 左舷中央部外板擦過傷	
事故等の経過	A船は、船長ほか7人が乗り組み、東京湾中ノ瀬北東方沖を一等航海士が当直につき、約10.5ノット（kn）の速力でB船を追い越す態勢で千葉港に向け北東進中、B船の左舷側に著しく接近したので左舵をとったが、平成21年9月4日01時50分ごろA船の右舷船尾部とB船の左舷中央部とが衝突した。 B船は、船長ほか4人が乗り組み、一等航海士が当直につき、約9.8knの速力で京浜港東京区に向け北東進中、A船が左舷後方から追い越す態勢でB船に向かって接近していたが、警告信号を行わないで、右に約9° 変針し、その後、なおも接近するので右舵をとったが、前記のとおりA船とB船とが衝突した。	
気象・海象	気象：天気 曇り、風向 東北東、風力 2、視界 良好 海象：平穏、潮汐 上げ潮中央期	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし なし A船は、追い越す態勢でB船に接近中、B船の進路を避けなかったものと考えられる。 B船は、追い越す態勢で接近するA船に対し、警告信号を行わなかったものと考えられる。
原因	本事故は、中ノ瀬北東方沖において、A船がB船を追い越す態勢で両船が北東進中、A船がB船の進路を避けずに航行し、また、B船が警告信号	

	を行わずに航行したため、両船が衝突したことにより発生したものと考えられる。
--	---------------------------------------